平成29年4月26日

各　　位

会 社 名　株式会社　アートネイチャー
代表者名　代表取締役会長兼社長　五十嵐　祥剛
（東証第一部・コード７８２３）
問合せ先　経 営 企 画 部 長　本多　敏男
電話　03-3379-3228

特別損失の計上見込みと通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年4月26日開催の取締役会において、「固定資産の減損にかかる会計基準」に基き特別損失を計上見込みであり、平成28年9月15日に公表いたしました平成29年3月期の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

１．特別損失の計上見込みについて

当事業年度において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基き、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、当社グループの営業店舗の資産について、減損損失609百万円を特別損失に計上見込みです。

２．通期業績予想の修正について

(1)　平成29年３月期通期連結業績予想数値の修正

（平成28年４月１日～平成29年３月31日）　　（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A） （平成28年９月15日公表）	百万円 40,560	百万円 3,500	百万円 3,482	百万円 2,050	円　銭 61.90
今回修正予想（B）	38,961	2,816	2,923	1,394	42.09
増減額（B－A）	△1,598	△684	△558	△655	－
増減率（%）	△3.9	△19.5	△16.0	△32.0	－
(ご参考)前期実績 (平成28年３月期)	40,515	3,457	3,456	1,731	52.37

(2)　修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、個人消費の停滞感の継続や他社との競争激化などの影響により、女性向け売上高を中心に計画未達となり、売上高は38,961百万円と前回発表の修正計画比1,598百万円下回ると予想しております。

利益面につきましては、販売促進関連費用を中心に経費を削減してきましたが、売上高の減少をカバーしきれず、また、「固定資産の減損に係る会計基準」に基き、減損損失609百万円を計上見込みであるため、営業利益は2,816百万円（当初計画比684百万円減）、経常利益2,923百万円（同558百万円減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,394百万円（同655百万円減）と

なり、いずれも前回発表の修正計画を下回るものと予想しております。

なお、平成29年３月期の期末配当予想につきましては、１株当り16円00銭（中間配当金14円00銭と合わせて年配当金30円00銭）の従来予想から変更はありません。

（注）この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点での事業活動に基いて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上